

初めて訪れる病院は体調不良に加えて手続きの不安が大きいものです。そんな時「問診票」の存在と書き方を知っているのと安心受診ができるのです。

問診票って何？

病院の窓口に行くと

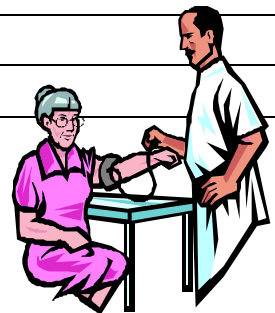
こんなことを聞かれます

日本の病院では初診の時に受け付けで問診票が渡されます。問診票とは先生の診察を受ける前に書き入れるあなたの健康に関する基本情報です。

用紙にはあなたの現在の健康状態についての質問がたくさん書かれています。病院によっては質問事項が多かったり、普段使わない医学用語が書かれていたりしますので、健康なときから医療に関する日本語を知っておき、病院に行ったときに困らないように準備をしておきましょう。

例えば「内科」（おなか全般に関する診察）の病院では下のような問診票が渡されます。

名前	生年月日	年齢	性別 男 女
住所		電話番号	
①	どうしましたか？ ・熱がある ・のどが痛い ・咳がでる ・頭痛 ・お腹が痛い ・下痢 ・吐き気 ・嘔吐 ・その他		
②	それはいつごろからですか？		
③	薬や食物等でアレルギーを生じたことがありますか？		
④	現在飲んでいる薬はありますか？		
⑤	過去にどんな病気をしましたか？		
⑥	女性の方にうかがいます。 妊娠されていますか、またその可能性はありますか？ はい（ ヶ月） 可能性あり いいえ 現在授乳中ですか？ はい いいえ		



※NPO法人国際交流ハーティ港南台と財団法人かながわ国際交流財団の多言語医療問診票を参考にしました。

<http://www.k-i-a.or.jp/medical/>

どんな病気でも、質問事項に必ずアレルギーの有無や現在服用している薬について記入するところがあります。あてはまる方はアレルギーの名前や自分が今飲んでいる薬の名前を知っておきましょう。実際に飲んでいる薬を持参するのもいいでしょう。

また、日頃から近くの病院の場所を確認しておいたり、日本語教室へ通って診察のときの日本語会話を勉強しておくのと病気の時、あわてずにすみます。「多言語医療問診票」に記入してプリントしたものをいつも持っているのもよい方法です。（文・新井順子）

www.ficcc.jp/foreign/

●ふじみの国際交流センターの事務所は移転しました。新住所は最後のページにあります

携帯電話で通訳付きの 生活相談が無料できます



外国籍市民の方で、役所で相談したいことがあるのだけれど、日本語に自信がなくて出かけられません。いいたいことが伝えられませんといった経験はありませんか。

このような悩みに応えられるよう、ふじみの国際交流センターと埼玉県は協働事業として「携帯電話を利用した同時通訳事業」を9月からスタートさせました。通訳料金はかかりません。

今回の通訳事業は、平成23年3月までの試行業務としての実施ですが、埼玉県内の9か所の役所の窓口（朝霞市・加須市・川口市・川越市・飯能市・東松山市・滑川町・三郷市・蕨市）で無料で行っています。電話相談のやり方は次の通りです。

①役所の案内へ行き尋ねる（予め相談のメモを持っていくといいですね）⇒②案内された場所に行く⇒③メモか言葉で通訳が必要と示す⇒④職員が通訳に電話連絡⇒⑤その場で通訳を交えて相談が始まる 詳しい説明は、ふじみの国際交流センターまでお電話ください。

児童扶養手当の申請がまだという方がいます

ひとり親家庭の支援で、今年8月から児童扶養手当がだされていますが、お父さんだけの家族も対象になっています。まだ申請されていない方、知らなかった方はすぐ「子育て支援課」に申請してください。申請の翌月から支給が始まります。

生活保護を受けている方の健康診査を開始！

日頃の健康管理が病から身を守ります。ふじみ野市では生活保護を受けている人で、来年3月31日までに40歳以上になる人の健康診査を無料で受けつけています。申し込みは上福岡保健センター窓口で受診票をもらい（郵送でももらえます）受給者証を持って診査を受けてください。

B型、C型の肝炎ウイルス検査を受けましょう

B型、C型肝炎の検査をしてもらえます。来年3月31日までに40歳以上の方が対象ですが、今まで検査を受けた方や肝炎治療中、経過観察の方は受けられません。費用は無料ですので上福岡保健センターに申し込んで指示を受けてください

“蕎麦（そば）”は長寿につながるものとして、日本人の健康食品としても欠かせないものです。特に年末には「年越しそば」と言って健康と長寿を祈り必ずいただきます。

ふじみの国際交流センター日本語教室でも、日本の習慣を味わっていただこうと昨年同様、大人気の戸塚先生を迎え、そば粉からおそばを作る体験学習「そば道場」を実施します。そば粉をこねることからいただくまでの体験ができます。参加は自由で費用もかかりません。センターの日本語教室の受講生以外、2市1町の日本語教室で学ぶ方など、どなたでも大歓迎です。一緒に先生方も誘ってそば作り、そして本物のそばの味を体験しに来てください。

- ◆日 時 12月16日（木）11時から
- ◆場 所 ふじみの国際交流センター
- ◆講 師 戸塚先生（日本語の先生です）

**蕎麦打ちを
体験しませんか
12月16日（木）**

日本語を勉強にいらしてください。少し歩きますが新しい教室が皆さんを待っています。

「ふじみの国際交流センター」が新しい事務所に移ってから3か月がたちました。ふじみ野駅から少し遠くなりましたが教室は明るくきれいになりました。まだ勉強される方の数が少ないので先生方がお待ちしています。ぜひお友達や来日して間もないお知り合いなどをお誘いいただき勉強に来てください。ふじみの駅からの道順がわからない方はお迎えに上がります。「ふじみの国際交流センター」にお電話ください。☎ 049-256-4290 お待ちしています。

日本語教室は毎週木曜日10時から12時までです。

www.ficcc.jp/living/

●新事務所はふじみ野駅から徒歩20分です。詳しくは最終ページをご覧ください。